

「現場から見たヒートアイランド対策技術とその普及について」

日 時：2012年5月19日（土）15:30-17:00

場 所：キャンパスイノベーションセンター東京 JR田町駅 芝浦口を右方向へ出てすぐ
(アクセスマップ：<http://www.cictokyo.jp/access.html>) 1階 国際会議室

参加費：無料（会員外の方も参加無料です。お誘い合わせの上ぜひご来場下さい）

講師 三木 勝夫氏（三木コーティング・デザイン事務所）

地面や建物などの日射吸収／反射のしやすさは、ヒートアイランド現象に大きな熱的影響を及ぼします。高反射率塗料は、夏の強い日差しを高効率に反射し、熱環境の緩和に貢献するものです。

講演では、高日射反射率塗料（遮熱塗料）の研究段階から実用化開発、現場での効果検証、普及における諸課題と解決への道のりなどを紹介します。他の技術も含めたヒートアイランド対策技術の効果的な適用のあり方、広め方などを考えるきっかけになれば幸いです。

講演項目

- ・日射吸収／反射とヒートアイランド
- ・高日射反射率塗料の研究開発例
- ・高日射反射率塗料の応用事例
(建築資材、屋根・壁、舗装、船舶、自動車、他)
- ・対策効果の検証（洗浄を含めた経時変化と効果の持続性）
- ・新規材料の規格化の流れ（JIS、ASTM）

日本ヒートアイランド学会は、創立7年目を迎えます。本学会の設立趣旨でもありますヒートアイランド対策の実現に向けた学会活動を始めなければなりません。

今回は、本学会の理事である三木勝夫氏に、現場から見たヒートアイランド対策への取り組みについてご講演いただきます。現場経験豊富な三木氏が語る「最前線」のヒートアイランド対策、どうぞご期待下さい。

三木 勝夫氏 プロフィール

大阪工業大学 工業化学 卒業、日本ペイント株式会社入社（研究・開発）

1996年：三木コーティング・デザイン事務所を設立

1997年：高反射率塗料の研究・開発開始

- 【主な活動】
- ・ヒートアイランド対策と効果検証シンポジウム2010主催
 - ・高反射率塗料採用顧客に対しての指導、効果検証
 - ・講演活動

- 【委員】
- ・厚生労働省 金属噴霧塗装委員
 - ・大阪HITEC（ヒートアイランド対策技術コンソーシアム）
素材WG委員、認証制度委員
 - ・高反射率塗料 製品JIS委員
 - ・日本ヒートアイランド学会 理事

